

身の丈ITの推進による 売上アップの仕組みづくり



福岡商工会議所では今年度の重点項目に、『IT・ICTの活用による生産性向上支援～身の丈ITの徹底普及による労働生産性の向上～』を掲げ、中小企業に対してIT導入補助金等を活用し、業種や規模などを踏まえた身の丈IT

の徹底的な普及を促進し(複数のビジネスアプリの導入提案)、生産性向上を図るとともに、売上アップの仕組みづくりを支援することにより、中小企業の持続的発展の実現に取り組みます。

企業が抱える悩み

- 売上げアップを図りたい
- コストの削減を図りたい
- 事務所に戻らないと仕事ができない
- 情報共有や報連相ができていない
- 営業力・販売力の強化を図りたい
- 人手不足の解消を図りたい

クラウドサービス導入で解決!

クラウドサービス

- レジ系
- 人事労務系
- 会計系
- 業務系
- クラウドソーシング系
- ストレージ系
- コミュニケーション系

クラウドサービスとは…ネットワーク上に“データを保存し活用できる”サービスの総称です。

Before

- 日々の売上、客数、客単価がわからない(勤に頼っている)
- レジ締め時間に時間がかかる
- 商品の売れ筋順位が不明
- お店に行かないと状況がわからない

レジ系
導入

After

- 日々の売上、客数、客単価などが自動で集計され、いつでも確認可能なので、売上日報の作成がいらない
- リアルタイムにいつでもどこでもお店の売上状況が確認可能
- 売れ筋商品がデータで把握できるようになり、効果的な販売戦略が立案可能

アプリ同士が
連携することで
更に効率的に!

- タイムカードや紙での勤怠管理のため集計に時間がかかる
- 人の手で計算するため集計を間違えてしまう
- 給与計算に数時間から数日かかる

人事労務系
導入

- 各スタッフの勤怠時間の集計が自動でされるので集計作業がいらなくなる
- 人の手ではなく自動集計するので間違いがない
- 打刻忘れ・打刻漏れ修正がすぐに可能

- 現金の領収書の一つずつ見ながら帳簿付けている
- 記帳した通帳を見ながら一つずつ帳簿付ける
- 会社の経営状況(試算表の作成)がリアルタイムにわからない

会計系
導入

- 手入力や手書きの記帳作業が大幅に減る
- カード情報・銀行情報・レシートを連携させることで、自動的に会計に反映
- ほぼ自動で会計業務が終了
- 確定申告までほとんど自動
- いつでもどこでも経営状況の把握が可能に



リアルタイムに売上、人件費、経費が全て会計ソフトに集約され、会社の経営状況がいつでもどこでもすぐわかるようになり、迅速に新たな経営戦略を立てることができる!

クラウドサービス導入事例紹介



私がサポートさせて頂きました

株式会社ワクフリ 代表取締役 高島卓也氏

福岡市博多区祇園町8-13 第一プリンスビル1F TEL 092-600-4200 <https://wakufuri.com/>

今回の事例企業のサポートを行った株式会社ワクフリです。クラウドサービスを活用しバックオフィス業務の改善を行う専門企業です。福岡商工会議所専門家の派遣事業をご活用頂ければ、我々のような専門企業による無料相談が可能となります。

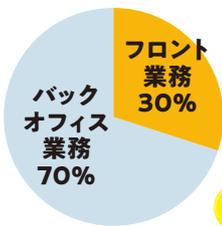
導入事例 1

バックオフィス業務のIT化を進めフロント業務に注力を行った結果、新商品の開発に至った事例（製造・卸・小売業）

抱えている課題

取引先企業の増加に伴い受注量が増加してきたことで、1日に割く時間のうちバックオフィス業務の割合が8割と大きくなっている。またそのすべての業務を代表1人で担っている。

FacebookなどのSNSに登録はしているものの、なかなか時間を捻出できず、イベント等に参加しても更新することができていない。



フロント業務

- 新規取引先開拓（直接営業）
- 取引先のフォローのみ

バックオフィス業務

- 受発注管理
- 在庫管理（商品、材料）
- 商品への値札付け
- 商品の発送作業
- 会計業務
- 請求業務 等



- 1日のうちバックオフィス業務の割合が8割を占めている
- 時間捻出ができずにSNS等の更新ができていない



（企業概要）

TAKUMI Collection

代表者 榎本敬子

従業員：1名

本社：福岡市中央区草香江

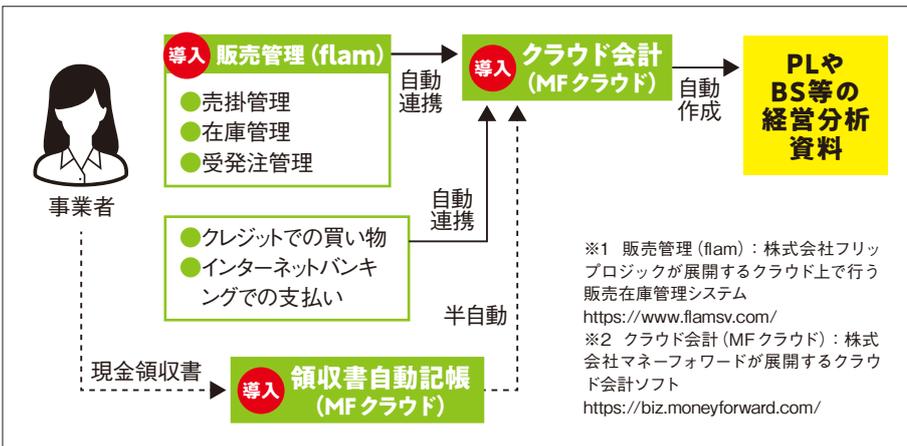
<http://takumi-collection.net/>

- 久留米餅を利用した小物商品の企画～販売
- 事業を始めて3年目の女性起業家
- 地元福岡のセレクトショップや百貨店に商品を卸しつつ、エリアを拡大中
- 欲しくなるデザインでありつつ、手軽な価格で提供



課題解決の為にクラウドサービスを導入

『販売管理 (flam)*1』と『クラウド会計 (MFクラウド)*2』を導入し、売掛管理・在庫管理のIT化及び、会計処理のIT化を図った。



導入企業の声

バックオフィス業務はもちろん必要な業務ではあるが、自分自身が担わなくてはならない仕事かどうかを改めて考えることができた。自分自身の強みが生かせるフロント業務に力を入れ、新しい商品の開発や提案を通じて、お客様を増やしていきたい。これまでECサイトやSNSなど、登録してはいる状態だったが、生まれた時間をうまく生かして情報発信を積極的に行っていきたい。

クラウドサービス導入後の効果・課題解決の状況



できるようになった業務

クラウドサービスの活用によりバックオフィス業務が効率化

フロント業務

- 新規開拓営業
- SNSの活用
- イベントへの出店
- 企画商品の開発

バックオフィス業務

- 作業マニュアルの準備
- 会計業務のスピード化
- 正確な管理業務

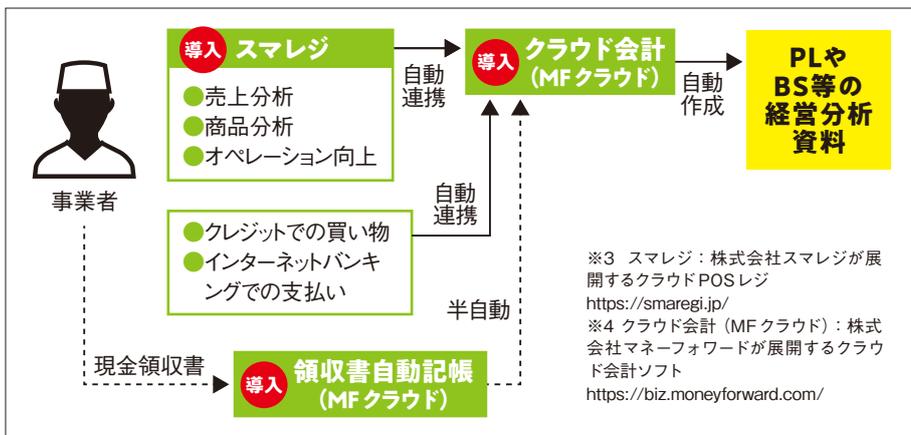
事業承継を機に、IT化を進め 生産性を向上させた事例（飲食業）

抱えている課題

人材の質の確保は重要課題であり、オペレーションの改善、IT化の推進を通じて、「ES（従業員満足度）がCS（顧客満足度）に繋がる経営」の実現と、経営改善を進め、経営者も従業員も仕事とプライベートのバランスの取れた生活を送れる環境を作ってきたい。

課題解決の為にクラウドサービスを導入

『スマレジ^{※3}』と『クラウド会計（MFクラウド）^{※4}』の導入により、レジのIT化と会計処理のIT化を図った。



（企業概要）

有限会社やす武

代表取締役 高木新一

従業員：17名

本社：福岡県太宰府市宰府

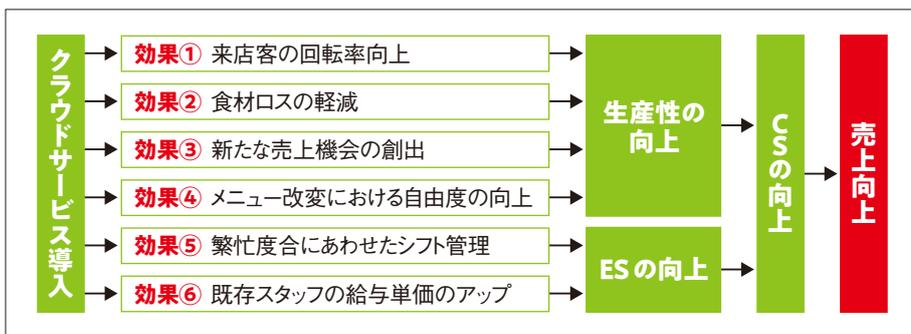
- 梅々枝餅の製造・卸・販売と蕎麦屋の運営を行っている
- 太宰府天満宮の表参道うどんを中心とした食堂を1971年にスタート
- 現在事業承継に取り組んでいる
- 社長（職人）と専務（管理）の共同経営



導入企業の声

私は経営する立場であり、経営改善の取り組みも色々行っていますが、自分自身も様々な仕事を行っており、なかなかまとまって過去と現在を振り返るタイミングがありませんでした。今回、専門家との対話を通じて自社の強みや課題を整理したことで、現在の自社に必要なアクションを決めることができました。また、実際にクラウドサービスを導入したことで、経営改善の効果が得られています。クラウドサービスの導入による一番の効果は見える化です。ランチタイムを過ぎるとお客様が減ってくるということを蓄積したデータから確認することができました。これが感覚ではなくデータで検証できたことで、スイーツを新たなメニューに加えるなど対策を講じることができました。また、講じた対策がうまくいったかどうかについて検証することもデータの蓄積が可能なクラウドサービスを導入したからこそできるようになりました。これまでのように紙の伝票ではそれができませんでした。今後も、クラウドサービスで蓄積した情報を基に定期的に経営を振り返っていきたいと思います。

クラウドサービス導入後の効果・課題解決の状況



- 効果①** オーダー内容がリアルタイムで厨房へ伝達されることにより、提供までの時間が短縮され、来店客の回転率が向上した。
- 効果②** 1日5~6回あったオーダーミスが0~1回まで減少したことに加え、データの利活用により最適な仕込み量による準備が可能になり、食材ロスの軽減が図れた。
- 効果③** 売上高を時間帯別で分析することが可能となり、閉店時間の延長による売上増の効果を確認でき、新たな売上機会を生み出すことができた。
- 効果④** メニュー変更を即座に反映（自由度の向上）させることが可能になった。また、メニュー別の売上も把握出来るようになり、効果的な新メニューの提供が可能となった。
- 効果⑤** リアルタイムで売上状況・混雑状況の把握が出来るようになり、繁忙度合にあわせたシフト管理や、混雑状況を見て経営陣がヘルプに掛けつけるなど、フレキシブルな対応が出来るようになった。
- 効果⑥** IT導入により浮いた費用を、時給アップ（給与単価のアップ）などで従業員に給与として還元することができた。

福岡商工会議所のIT導入支援メニュー

1 会員限定特別割引サービス (H30.4.20現在)

(株)マネーフォワードが提供する「MFクラウド会計・確定申告」など「MFクラウドシリーズ」を会員限定の利用料金特別割引にて提供いたします。皆様の会計業務をはじめ、バックオフィス業務の生産性向上にお役立てください。

※A、Bプランの2か月分の利用料無料クーポンは、利用開始より13か月、14か月目に利用可能です。

A：ベーシックプラン

永年 年間利用料金(12か月)で14か月のご利用ができます。

B：バリューパックプラン

初回のみ 年間利用料金(12か月)で14か月のご利用ができます。

簿記初心者でもスムーズに会計処理ができるクラウド会計ソフト

MFクラウド会計・確定申告

自動取得・自動仕訳機能で会計業務を約1/5に短縮
自動レポート機能でタイムリーな経営情報を把握

クラウド会計ソフトのひとつであるMFクラウド会計・確定申告は、金融機関やクレジットカードの明細を自動的に取得し、自動仕訳、電子帳簿の自動作成、さらに個人事業の場合、確定申告まで自動で行うことができ、会計業務を大幅に軽減します。さらに、リアルタイムで資金繰りなどの財務状況を把握できるため、「経営の見える化」の実現と、経営分析・経営戦略の策定等に役立ちます。

A：ベーシックプラン (年間契約のみ) 【会計業務に特化したプラン】	B：バリューパックプラン (月額契約のみ) 【会計業務+4つのサービス※のプラン】
新規契約時、契約更新時に 2か月分の利用料無料クーポンを発行	12か月利用(有料課金)頂くと 2か月分の利用料無料クーポンを発行
個人 年額 8,800円(税抜) 法人 年額 32,780円(税抜)	個人 月額 2,900円～ 法人 月額 3,900円～ (利用者数による従量課金/税抜)

※その他4つのサービス：請求書作成、経費精算、給与計算、マイナンバー収集

〈無料・事前予約制〉

2 専門家の派遣

クラウドサービス等IT導入に精通した専門家を派遣して、御社のIT導入を支援します。

〈無料〉

3 セミナーの開催 定期的開催するIT導入に向けたセミナーを通じてIT導入を支援します。

〈次回のセミナー(予定)〉

『働き方改革を実現するクラウド活用～ペーパーレス・キャッシュレスの実現に向けて～』

- 日時：平成30年5月18日(金) 昼の部 14:00～15:30、夜の部 18:30～20:00
- 場所：福岡商工会議所(会場の詳細はホームページよりご確認ください)
- 内容：クラウドとは何かから、導入のメリット・デメリット、また、業務に使えるクラウドサービスや事例等のご紹介をさせていただき、最後に補助金の説明をさせていただきます。
- 定員：30名 ●講師：株式会社ワクフリ 代表取締役 高島卓也氏
- 申込方法：福岡商工会議所のホームページよりお申し込みください。

IT導入補助金の活用

4 ITツール導入に係る補助金活用のご提案 (H30.4.20現在)

① サービス等生産性向上IT導入支援事業

- 補助対象経費
ソフトウェア、クラウド利用費、導入関連経費等
※<https://www.it-hojo.jp/> に公開されているITツールが補助金対象です。
- 補助金の上限額・下限額・補助率
上限額：50万円
下限額：15万円
補助率：1/2以下
- 交付申請期間
2018年4月20日～6月4日

(注意事項) 交付決定前に契約・導入され発生した経費は補助対象となりません。必ず交付決定を受けた後に補助事業を開始してください。

② 軽減税率対策補助金

- 補助対象経費：【A-3型 モバイルPOSレジシステム】
複数税率に対応した継続的なレジ機能サービスをタブレット、PC、スマートフォンを用いて利用し、レシートプリンタを含む付属機器を組み合わせてレジとして新たに導入するものを補助対象とします。
※A-3型モバイルPOSレジシステムに関する機器(「タブレット等」・「レシートプリンタを含む付属機器」)について、補助対象となるものは、指定サービスベンダーが提供する対象サービスにおいて「事務局に登録されたもの」にかぎります。各指定サービスベンダーの対象サービスによって、登録されている機器が異なります。詳細は、『軽減税率対策補助金』をご確認ください。
- 補助対象経費：1台あたり上限40万円
(タブレット等・付属機器及び対象サービス導入費：20万円、設置に要する経費：20万円)
※1事業者あたりの上限額は200万円
※補助率等詳細は『軽減税率対策補助金』ホームページでご確認ください。
- 補助事業の完了期限：2019年9月30日

ぜひ活用ください

IT導入・活用による、業務効率化、生産性向上についてご不明な点やご検討の際は、当所にお気軽にお問い合わせください。

福岡商工会議所 経営相談部 地域支援第一グループ(東・博多・南区の方) ▶ TEL 092-441-2161
地域支援第二グループ(中央・城南・早良・西区の方) ▶ TEL 092-441-2162